JVC CAM Control (Windows 版)
ユーザーガイド

日本語

本マニュアルは、株式会社 JVC ケンウッド製 Live Streaming Camera
GV-LS2/GV-LS1 専用のソフトウェア（Windows 用）の取扱説明書です。

本アプリの対応 OS は、Windows7 です。

JVC CAM Control (Windows 版) ユーザーガイド
目次

1 章　かんたん使い方ガイド

2 章　上級編

3 章　画面の見かた

4 章　USTREAM でリアルタイム配信する

1. カメラのセットアップはお済みですか？

JVC CAM Control を使用するためには、カメラのセットアップを先に行っておく必要があります。
必ず Web ブラウザからカメラの映像・音声が再生できることを確認した後、次のステップに進んでください。
カメラのセットアップ方法については、本体付属の取扱説明書をご参照ください。

2. インストール

カメラ本体に添付された CD-ROM よりインストールを行います。
CD-ROM を PC のドライブに挿入し、ドライブ内の setup.exe を起動して下さい。



[ご注意]
アプリケーションのアップデートが提供されている可能性がありますので、インストールする前にサポート Web ページをご確認下さい。
http://loilo.tv/product/32/

3. アプリ起動

アプリのインストールが完了すると、Windows のデスクトップに 2 つのアイコンが表示されます。画像のような、JVC CAM Control というアイコンをクリックしてください。



4. 使用するカメラを登録する

アプリが起動しました。
画面右側に、お使いのネットワーク内にあるカメラがリストアップされます。リストアップされたカメラの中から、使用したいカメラをクリックします。



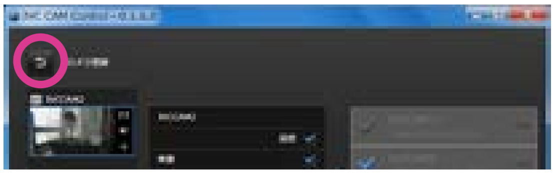
ログイン画面が表示されますので、カメラ本体のセットアップで設定したユーザー名とパスワードを使用して、カメラへログインします。



[ご注意]
意図しない映像の第 3 者への流出を防ぐため、カメラ出荷時のユーザー名、パスワードは必ず変更してください。
ユーザー名、パスワードの変更方法に関しては、本体付属の取扱説明書をご参照ください。

5. 映像を視聴する

カメラ登録画面の左上戻るボタンを押して、モニター画面に移動します。

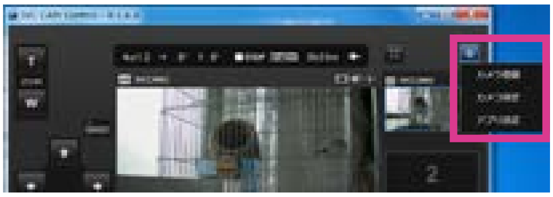


この画面で、カメラの操作や映像の視聴を行うことができます。
（詳しい各ボタンの機能に関しては、「第 3 章 画面の見かた」を参照してください。）

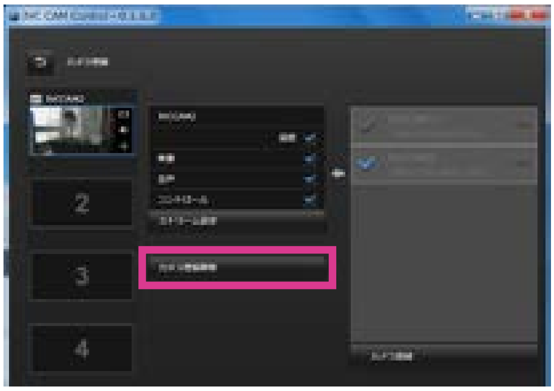


6. 映像の視聴を止める

まず、モニター画面右上のボタンを押して、カメラ登録画面へと戻ります。

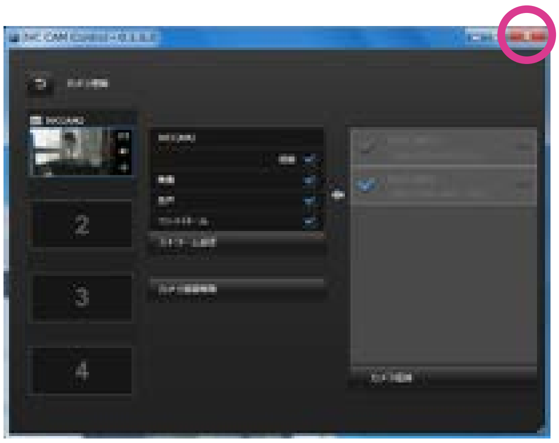


映像の視聴を止めるには、カメラ登録画面の「カメラ登録解除」ボタンを押してカメラの登録を解除します。



7. アプリケーションを終了する

アプリケーションのウィンドウを閉じることで、終了することができます。



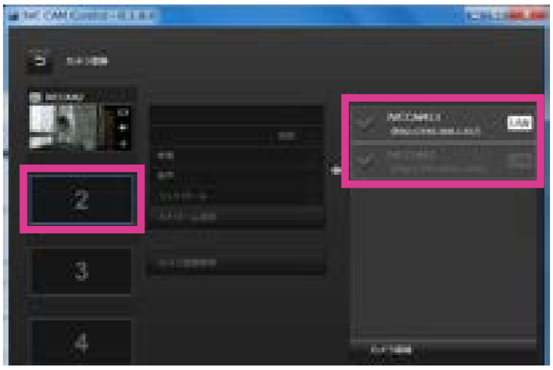
複数カメラの映像を視聴する

JVC CAM Control（Windows 版) では、複数のカメラを
切り替えながら映像を視聴することができます。

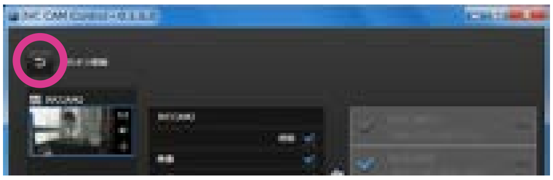
[ご注意]
複数カメラの映像をご視聴頂くには、複数台のカメラを
ご購入頂く必要がございます。

1. カメラ登録画面の左側でカメラを登録するスロットを選択してください。

2. 画面右側のカメラリストから使用するカメラをクリックし、ログインします。ログイン方法に関しては、かんたん使い方ガイド「4. 使用するカメラを登録する」を参照して下さい。



3. 画面の左上戻るボタンを押して、モニター画面に移動します。



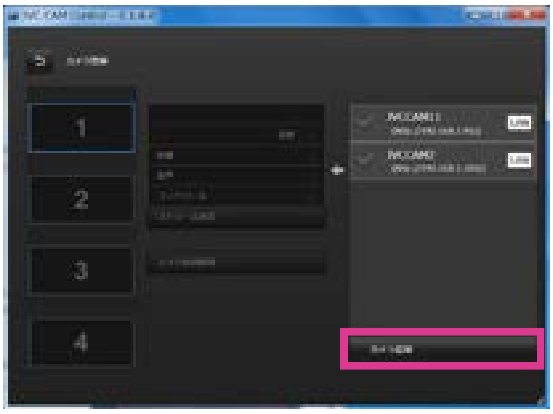
4. モニター画面の右側のカメラサムネールをクリックすることによって、そのカメラの映像に切り替わり操作を行うことができるようになります。

   最大で 4 台までのカメラを同時に視聴することが可能です。



インターネットを使って、離れた場所にあるカメラの映像を視聴する

インターネットを経由して離れた場所にあるカメラの映像を視聴することができます。



1. カメラ本体の DDNS 機能などを使って、カメラ本体に URL を割り当てます。DDNS 機能などカメラ本体に URL を割り当てる方法に関しては、カメラ本体の取扱説明書をご参照ください。

2. カメラ登録画面の右側のカメラリストの下部に表示されています、「カメラ追加」ボタンを押してください。



3. カメラの URL と、カメラの名前を入力してください。
カメラの名前は自分でわかりやすいように、お好きなものをつけてください。ただし、他のカメラと同じ名前にならないように気をつける必要があります。



4. カメラリストに 3. で入力したカメラが表示されますので、クリックします。



5. OK をクリックして、ログインを開始します。

6. ログインに成功しましたら、あとは他のカメラと同様に操作することができます。

[ご注意]

- ご利用になっているプロバイダや、ネットワーク構成によっては視聴できないことがございます。
上手く視聴ができない場合には、よく設定をお確かめの上、プロバイダやネットワーク管理者にお問い合わせ下さい。
- 1 台のカメラの映像を複数人での同時に視聴することはできません。
- インターネットに公開されたカメラの映像は、ユーザー名パスワードがわかれば誰でも視聴することができますので、誰にでもわかるパスワードになっていると大変危険です。
他人に類推できないユーザー名とパスワードを設定してください。ユーザー名、パスワードの変更方法に関しては、本体取扱説明書をご参照下さい。

高画質な動画を視聴する

Windows 版では、モニター画面（拡大表示）を使うことで、より高画質で滑らかな動画を視聴することができます。フル HD 画質、標準画質という 2 種類の画質を選択することができます。

フル HD 画質の特徴

標準画質に比べて高画質ですが、PC への負荷も高くネットワークで送信されるデータ量も多くなります。カメラと有線 LAN で接続し、高速な PC をご利用している場合に選択してください。

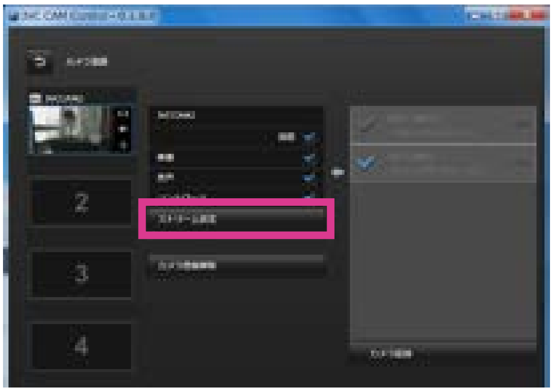
標準画質の特徴

フル画質に比べて画質は劣りますが、PC への負荷も低くネットワークで送信されるデータ量も小さくなります。無線 LAN をご利用の場合や、標準的な PC をご利用の場合にこちらを選択してください。

ご注意

この高画質な動画を視聴する機能は、カメラ本体への録画機能と同時に使用することができません。
録画機能と併用したい場合には、後述のストリーム設定を切り替えながらご利用ください。

画質の設定を行います。
アプリを起動し、カメラ登録を行ったあとで
カメラ登録画面のストリーム設定ボタンを押してください。



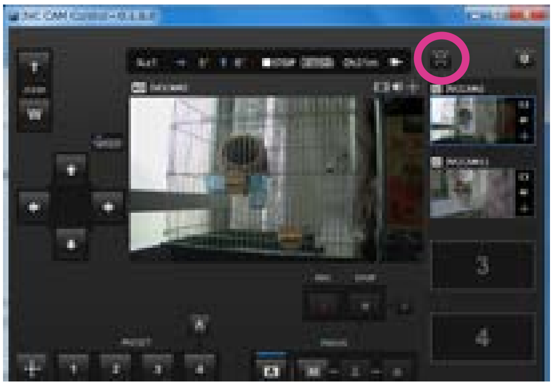
ボタンを押すと設定ダイアログが表示されます。
フル HD 画質で視聴するには ″MPEG-2 TS(HD) + MotionJPEG″ に変更してください。
標準画質で視聴する場合には、″MPEG-2 TS(SD) + MotionJPEG″ に変更してください。



ご注意

ストリーム設定を、″MPEG-2 TS(HD) + MotionJPEG″ または、″MPEG-2 TS(SD) + MotionJPEG″ に変更すると、カメラ本体への録画機能が使用できなくなります。
録画機能を使用する場合には、″MotionJPEG″ に戻してご利用ください。

左上の戻るボタンを押して、モニター画面に戻ります。
モニター画面の右上のボタンを押して映像を拡大表示します。

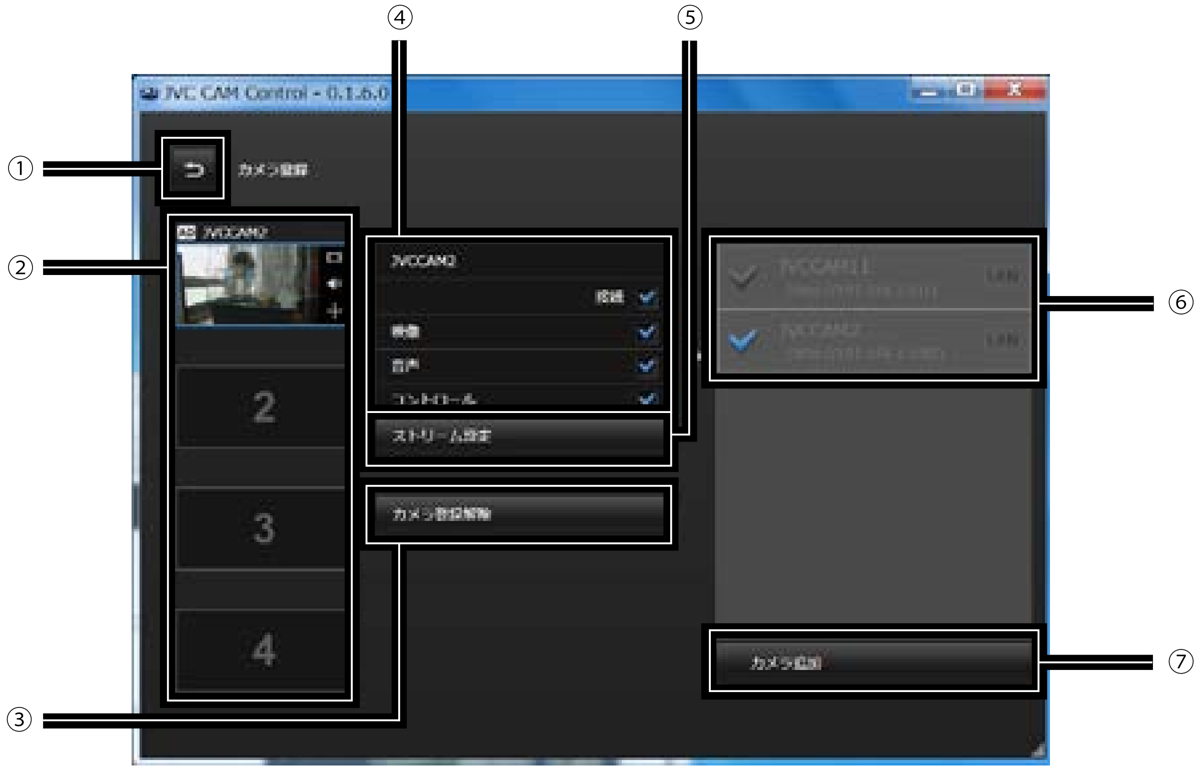


高画質な動画を視聴することができます。



3 章　画面の見かた - カメラ登録画面

カメラ登録画面



① 戻るボタン
　モニター画面に移動します。

② カメラ登録スロット
　この場所にカメラを登録します。
　クリックして、カメラを登録するスロットを選択します。

③ カメラ登録解除ボタン
　カメラ登録スロットにすでに登録済みのカメラを削除します。

④ リソース設定
　音声や映像の ON、OFF を設定することができます。

⑤ ストリーム設定ボタン
　カメラ本体のストリーム設定を変更します。
　カメラ本体のストリーム設定によって、いくつか制限がありますので時と場合によって使い分けてください。

・MPEG-2 TS (HD) + MotionJPEG
HD 画質で " カメラドライバー " を使ったインターネット配信を行いたい場合に使用します。
このモードでは、カメラ本体への録画はご利用になれません。

・MPEG-2 TS (SD) + MotionJPEG
標準画質で " カメラドライバー " を使ったインターネット配信を行いたい場合に使用します。
このモードでは、カメラ本体への録画はご利用になれません。

・MotionJPEG
このモードでのみ、カメラ本体への録画を行うことができます。

ご注意

インターネットを経由してカメラに接続している場合、ストリーム設定を行うことはできません。

⑥ カメラリスト
　LAN に接続されているカメラや、カメラ追加ボタンから手動で追加したカメラがここに表示されます。
　カメラをクリックすることで、カメラの登録を開始します。

⑦ カメラ追加ボタン
　手動でカメラを追加します。
　インターネットを経由して離れた場所にあるカメラを視聴する場合などに使用します。

モニター画面



① ズーム

② パンチルト

カメラの向きを変更します。

SPEED をクリックすると移動の速度を変更できます。

③ プリセットボタン

カメラのパンチルト、ズーム位置を復元できます。

M をクリックしてからプリセットボタンを
クリックすると現在のカメラのパンチルト、
ズーム位置を保存できます。

④ カメラを中央に戻す

カメラの向きを中央に戻します。

⑤ モニター画面（拡大表示）へ

⑥ 映像画面

⑦ カメラの向き、ズーム倍率

⑧ 撮影中・停止中表示

● REC：撮影中

STOP：停止中

⑨ 撮影画質

⑩ SD カードの有無

SD ：SD カード有り

SD x：SD カード無し

SD 🔒：書き込みロック

⑪ 撮影可能時間の目安

⑫ 電源表示

：バッテリー駆動時

：AC 駆動時

⑬ 設定画面へ

⑭ カメラ登録スロット

クリックすると映像画面に表示されるカメラが
切り替わります。

⑮ 撮影開始・撮影停止

動画の撮影を開始・停止します。

動画を撮影するには 🔒 ボタンをクリックして
ロックを解除してから撮影を開始します。

録画を行うには、カメラのストリーム設定が
MotionJPEG で、SD カードが挿入されている必要が
あります。

⑯ フォーカス

A ：フォーカスを自動で調節します。

M ：フォーカスを手動で調節します。

と ボタンをクリックして調節します。

モニター画面（拡大表示）

拡大表示では、通常のモニター画面よりも高品質で滑らかな映像を視聴することができます。

拡大表示で、高画質な動画を視聴するには、カメラの設定を変更する必要があります。
設定方法に関しては、第 2 章 上級編「高画質な動画を視聴する」をご覧ください。



① 戻るボタン

3 章　画面の見かた - カメラ設定

カメラの設定を変更するには

1. をクリックする
2. " カメラ設定 " をクリックする



3. 設定したい項目をクリックして選択する



3 章　画面の見かた - アプリ設定

アプリの設定を変更するには

1. をクリックする

2. " アプリ設定 " をクリックする



3. 設定したい項目をクリックして選択する



① ズーム速度
　カメラをズームさせる時の速度を設定します。

② 背景
　アプリの背景色を変更することができます。

③ 言語設定

④ カメラリソース設定
　映像 : カメラ登録時に、映像を使用するか設定します。
　音声 : カメラ登録時に、音声を使用するか設定します。
　コントロール : カメラ登録時に、カメラのコントロールを行うか
　設定します。

4 章　USTREAM でリアルタイム配信する

インターネット動画配信サービス USTREAM を利用すれば、全世界に向けて生放送することができます！
最大 4 台のカメラを使って、TV のような番組を配信しましょう。

カメラドライバーのインストール

Windows 版 アプリがインストールされていれば、自動的にカメラドライバーもインストールされます。
まだ Windows 版アプリをインストールしていない場合には、第 1 章「かんたん使い方ガイド」を
参考にしてインストールを行ない、視聴用アプリから映像を視聴できることを確認したうえで、
次のステップに進んでください。

USTREAM のアカウントを作る

生放送を行うには、USTREAM で使用するアカウントが
必要です。USTREAM のサイト上の案内にしたがって、
アカウントを作成してください。



> ご注意
>
> USTREAM の使い方に関してのお問い合わせは、弊社では
> お受け付けできません。USTREAM にお問い合せください。

USTREAM Producer をインストールする

USTREAM のサイト上の案内にしたがって USTREAM Producer
をインストールしてください。

> ご注意
>
> USTREAM Producer に関してのお問い合わせは、弊社では
> お受け付けできません。USTREAM にお問い合せください。

4 章　USTREAM でリアルタイム配信する

カメラドライバーを設定する

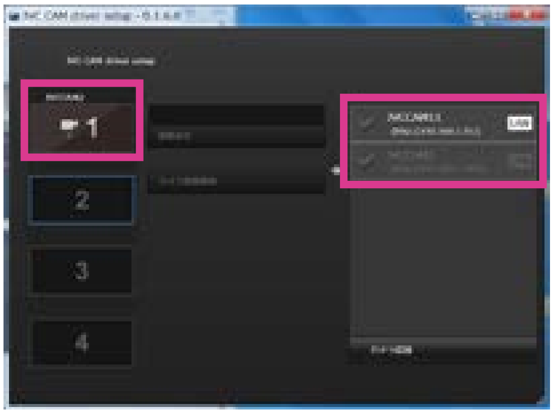
最大で 4 台のカメラを同時に使用することができますが、生放送をはじめる前に、予めどのカメラを使用するのか設定しておく必要があります。
また、カメラドライバーでは、視聴用アプリで使用する管理者ユーザーとは別に、専用のカメラドライバー用ユーザーを使用しますので、あらかじめ作成しておく必要があります。

1. カメラドライバー用ユーザーを作成する
   カメラ本体の設定用 Web ページにて、カメラドライバー用ユーザーを作成します。
   詳しい方法は、本体付属の取扱説明書「カメラドライバー用のユーザーを設定する」をご参照ください。
   カメラドライバー用ユーザーを既に作成済みの場合には、次のステップに進んでください。

2. セットアップ・アプリを起動する
   スタートメニュー、またはデスクトップ上の「JVC CAM driver setup」というショートカットからセットアップ・アプリを起動します。



3. カメラを登録する
   アプリが起動したら、画面左側の 1 〜 4 番の登録スロットを選択し、右側のカメラリストから使用するカメラをクリックしてください。



4. ログイン
   カメラリストをクリックするとログイン画面が表示されます。ここでは、視聴アプリなどで使用する管理者ユーザーではなく、本手順の 1 で作成したカメラドライバー用ユーザーのユーザー名とパスワードを使ってログインしてください。
   管理者ユーザーのユーザー名とパスワードではログインすることはできません。



5. 画質の設定
ログインに成功すると、配信に使用する画質を選択する画面が表示されます。画質は、画質設定ボタンで後からいつでも変更することができます。
ただし、USTREAM Producer に反映するには、一度 USTREAM Producer を再起動する必要があります。



・**MPEG-2 TS (HD)**
高画質ですが、PC への負荷も高くネットワークで送信されるデータ量も多くなります。
使用するカメラが 1 台だけで、カメラと有線 LAN で接続し、高速な PC をご利用している場合に選択してください。

・**MPEG-2 TS (SD)**
画質は劣りますが、PC への負荷も低くネットワークで送信されるデータ量も小さくなります。
無線 LAN をご利用の場合や、多数のカメラを利用していたり、標準的な PC をご利用の場合にこちらを選択してください。

・**AAC 音声のみ**
カメラの音声のみ使用したい場合には、こちらを選択してください。

6. 複数台のカメラを使用する場合には、手順３～５を繰り返してください。

7. セットアップ・アプリを終了する
セットアップ・アプリのウィンドウを閉じて、終了させます。



8. カメラのストリーム設定を、画質設定に合わせて設定する。
カメラドライバー用を使用するには、画質設定に合わせて
カメラのストリーム設定を変更しておく必要があります。

・**画質設定を ″MPEG-2 TS (HD)″ にした場合**
カメラのストリーム設定を、
″MPEG-2 TS (HD) + MotionJPEG″ に設定します。
・**画質設定を**
″MPEG-2 TS (SD)″ または、″AAC 音声のみ ″ にした場合
カメラのストリーム設定を、
″MPEG-2 TS (SD) + MotionJPEG″ に設定します。

カメラのストリーム設定は、iOS 版、Android 版、Windows 版
の各視聴用のアプリの他、設定 Web ページからも設定する
ことができます。
Windows 版でのストリーム設定の設定方法は、
2 章上級編「高画質な動画を視聴する」をご参照ください。

9. USTREAM Producer を起動します
通常の Web カメラなどと同様に、カメラショットの追加から
カメラを追加します。
カメラの名前は、セットアップ・アプリで設定した番号と
対応しており、右記のような名前で映像４つ、音声４つの
カメラが表示されます。

映像と音声はそれぞれ独立していますので、映像だけを
使ったり、別々のカメラの映像と音声を組み合わせて使う
ことも可能です。

映像
1: JVC CAM Video 1
2: JVC CAM Video 2
3: JVC CAM Video 3
4: JVC CAM Video 4
音声
1: JVC CAM Audio 1
2: JVC CAM Audio 2
3: JVC CAM Audio 3
4: JVC CAM Audio 4

ご注意
もし何かのエラーが表示された場合には、エラーの原因を
修正した後に USTREAM Producer を再起動して下さい。
一度エラーがで出てしまうと、USTREAM Producer を再起動
しない限り映像や音声は再生されません。

10. 配信の開始
USTREAM Producer を使って配信を開始します。